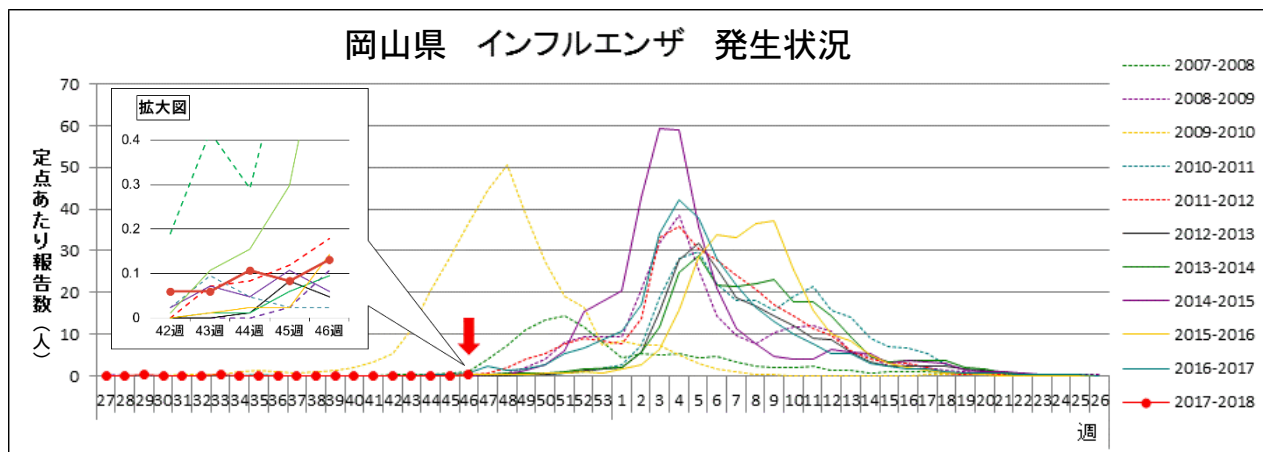


インフルエンザ週報 2017年 第46週 (11月13日～11月19日)

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で11名（定点あたり0.13人）の報告がありました。（84 定点医療機関報告）
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。
- インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、美作地域で6名、岡山市・倉敷市で各2名、備中地域で1名の報告があり、県全体では11名（定点あたり報告数0.13人）の発生となっています。今シーズン（2017/9/4～）は、第36週（9/4～9/10）から散発的に患者が報告されており、第37週（9/12～9/18）に入院患者1名の報告がありましたが、患者の発生は少数にとどまっています。

全国の第45週（11/6～11/12）の発生状況は、定点あたり報告数が0.52人であり、今シーズンに入ってから徐々に増加しています。都道府県別では、沖縄県（3.78人）、長崎県（1.94人）、福井県（1.84人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、流行開始の目安（定点あたり1.0人）を超える都道府県は、すでに8県となっています。

インフルエンザの本格的な流行は、通常12月に入ってからといわれますが、全国では、すでにインフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業も報告されています。外出後は手洗いを励行し、感染予防に努めましょう。

[IDWR 速報データ 2017年第45週（国立感染症研究所）](#)

[インフルエンザ Q&A（厚生労働省）](#)

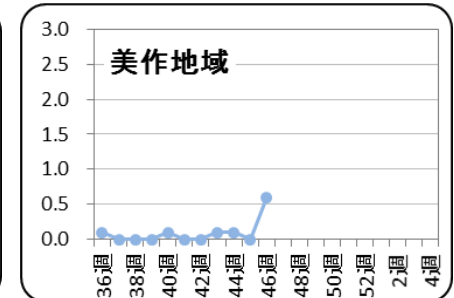
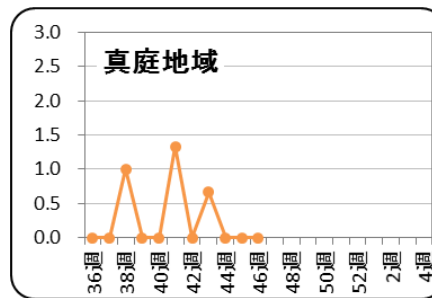
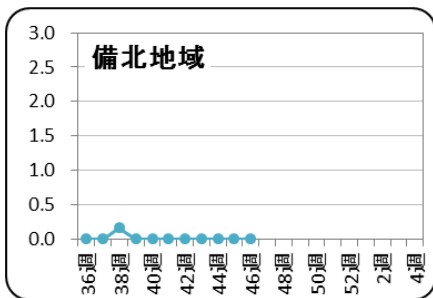
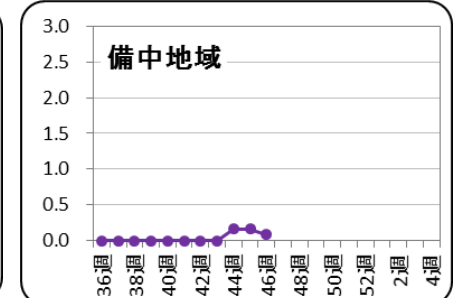
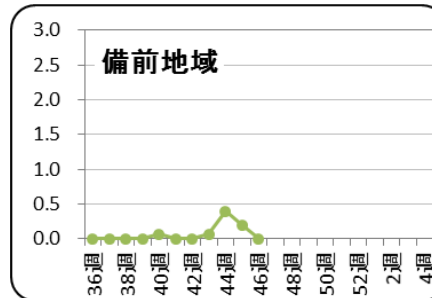
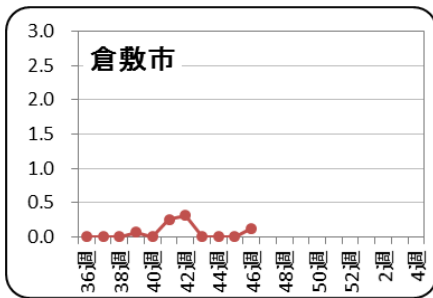
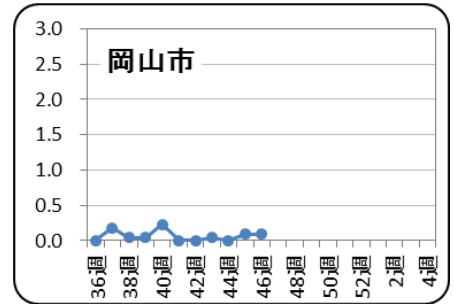
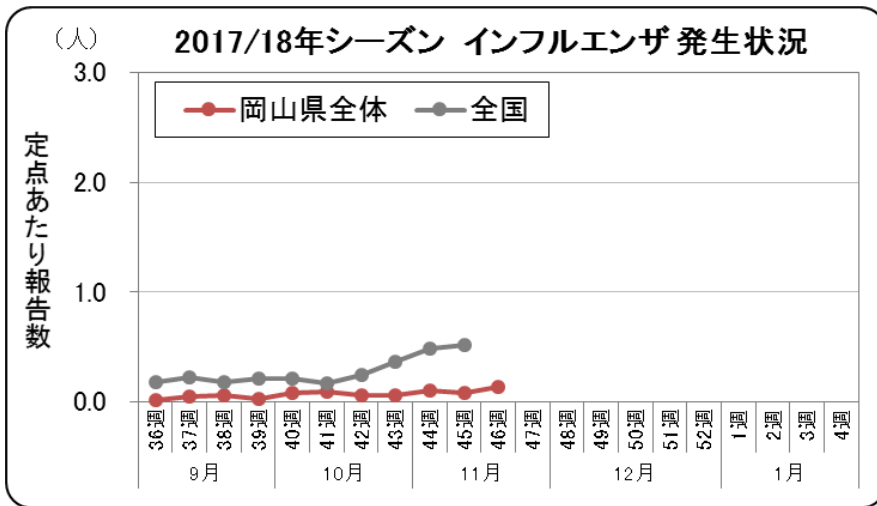
[平成29年度 今冬のインフルエンザ総合対策について（厚生労働省）](#)

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	11	▲	備 中	患者数	1	▼
	定点あたり	0.13			定点あたり	0.08	
岡山市	患者数	2	▶	備 北	患者数	0	▶
	定点あたり	0.09			定点あたり	0.00	
倉敷市	患者数	2	▲	真 庭	患者数	0	▶
	定点あたり	0.13			定点あたり	0.00	
備 前	患者数	0	▼	美 作	患者数	6	▲
	定点あたり	0.00			定点あたり	0.60	

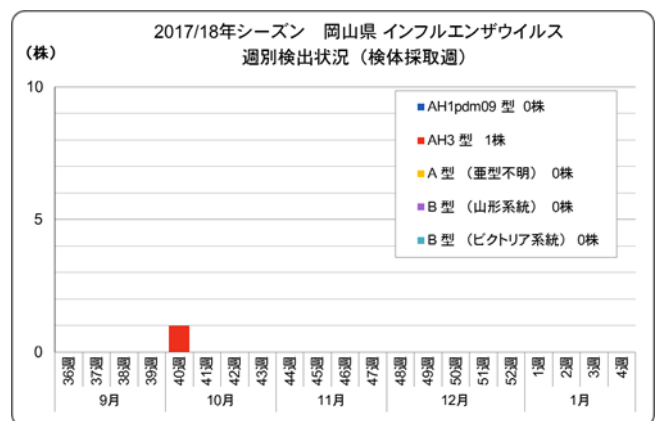
【記号の説明】 前週からの推移 ▲：大幅な増加 ▲：増加 ▶：ほぼ増減なし ▼：大幅な減少 ▼：減少
 大幅：前週比100%以上の増減 増加・減少：前週比10～100%未満の増減



2. インフルエンザウイルス検出状況

第46週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、1株（詳細は下表参照）でした。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が70株、AH1pdm09型が69株、B型が46株〔山形系統38株・ビクトリア系統7株・系統不明1株〕検出されています（11月17日現在）。



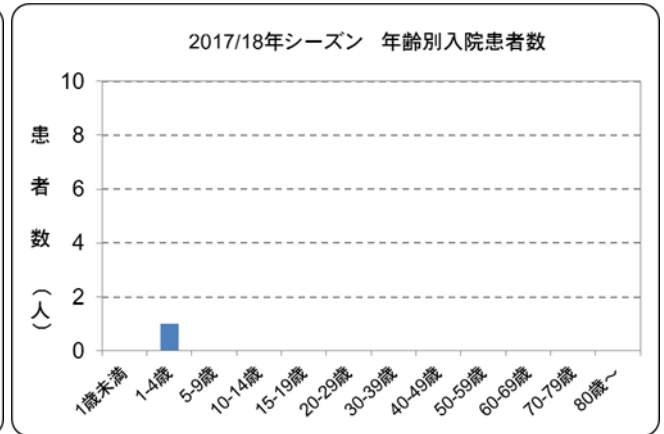
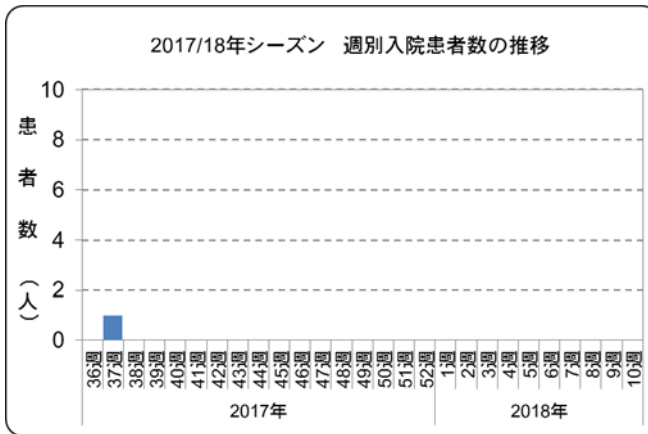
ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第40週(10/2~10/8)	2017/10/2	岡山市	幼児	男	

3. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。

4. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。



【2017年9月4日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
入院患者数		1											1
ICU入室 *		1											1
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *		1											1
頭部 MRI 検査(予定含) *		1											1
脳波検査 (予定含) *		1											1
いずれにも該当せず													

* 重複あり

◆◆ インフルエンザの予防接種は、お早めに！ ◆◆

インフルエンザのワクチンによる効果が現れるまで、2週間程度かかります。
本格的な流行がはじまる 12月中旬までに、予防接種を済ませることが望ましいです。
定期予防接種の対象者は積極的に予防接種を受けましょう。定期予防接種の対象者以外の方は、任意での予防接種を受けることをご検討ください。

- ・ 予防接種は発症の可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。
- ・ 年により、流行するウイルスの型が変わるため、毎年接種する必要があります。
- ・ 13歳以上の方は、1回接種を原則としています。

定期予防接種対象者

- * 65歳以上の方
- * 60～64歳で心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害があり、日常生活が非常に困難な方

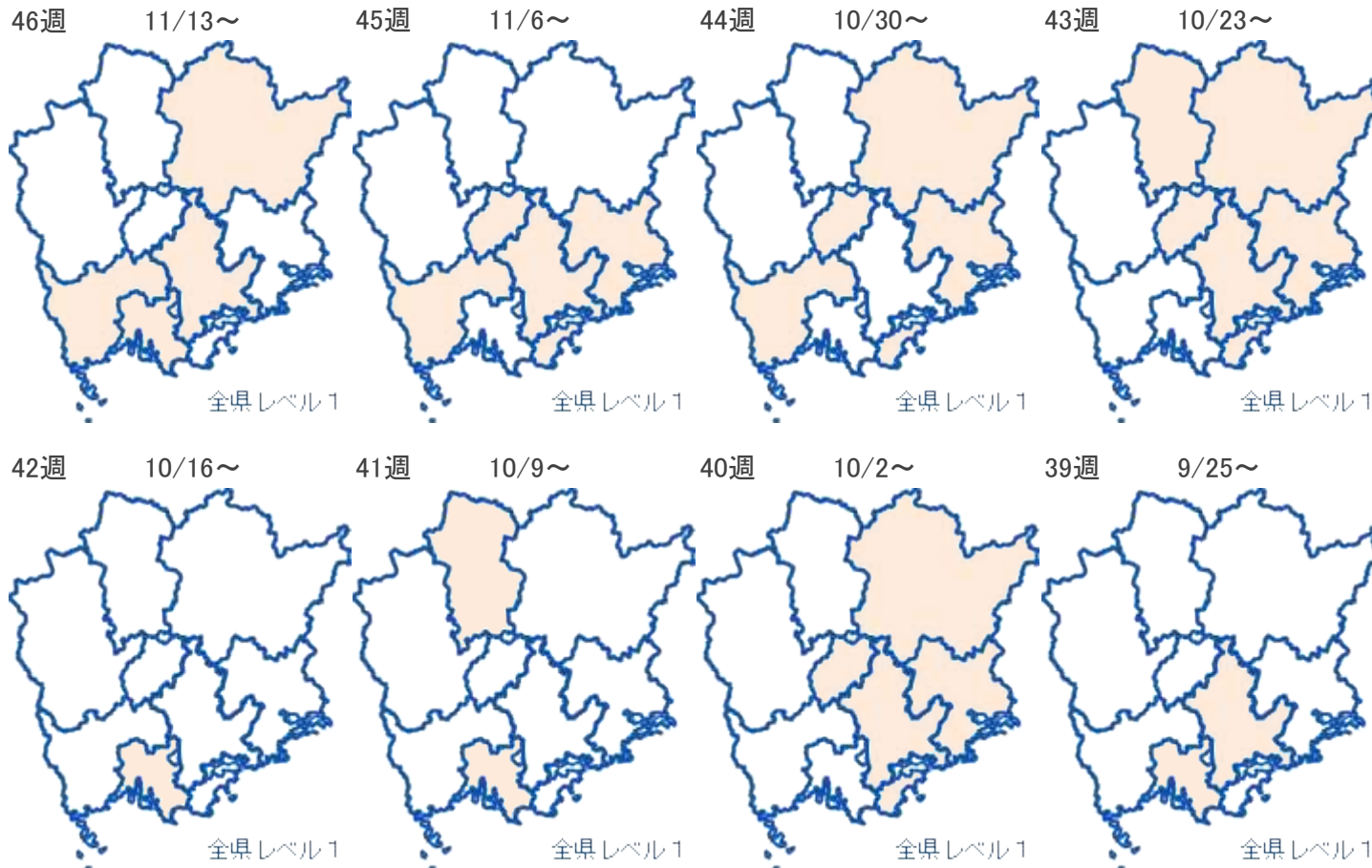
◎ワクチンの在庫および予防接種の予約等については、各医療機関にお問い合わせください。
◎定期予防接種については、接種できる期間が市町村によって異なりますので、お住まいの市町村担当課にお問い合わせください。



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2017年 46週

2017年11月22日

17:36:47



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。